



2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年7月28日

上場会社名 フジッコ株式会社

上場取引所 東

コード番号 2908 URL <https://www.fujicco.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 福井 正一

問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員経営企画本部長 (氏名) 尾西 輝昭

TEL 078-303-5921

四半期報告書提出予定日 2023年8月4日

配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	13,634	5.7	170	△42.6	316	△28.4	202	△21.0
2023年3月期第1四半期	12,896	△5.0	296	△46.4	441	△36.0	256	△48.0

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 490百万円 (73.5%) 2023年3月期第1四半期 282百万円 (△8.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	7.11	-
2023年3月期第1四半期	8.85	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	78,745	68,350	86.8
2023年3月期	78,862	68,514	86.9

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 68,350百万円 2023年3月期 68,514百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	-	23.00	-	23.00	46.00
2024年3月期	-	-	-	-	-
2024年3月期(予想)	-	23.00	-	23.00	46.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	27,700	5.3	550	2.9	650	△7.9	450	△17.0	15.81
通期	56,500	4.8	1,800	44.0	2,050	31.6	1,430	1.7	50.24

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期1Q	30,050,759株	2023年3月期	30,050,759株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	1,585,804株	2023年3月期	1,586,964株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期1Q	28,464,385株	2023年3月期1Q	28,944,835株

(注) 期末自己株式数には、「株式給付信託(J-E S O P)導入において設定した株式会社日本カストディ銀行(信託Eロ)」が保有する当社株式数が含まれております。また、期中平均株式数の計算において控除する自己株式には、「株式給付信託(J-E S O P)導入において設定した株式会社日本カストディ銀行(信託Eロ)」が保有する当社株式の期中平均株式数が含まれております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
3. 補足情報	8
(1) 販売の状況	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い回復が期待されたものの、物価上昇や為替変動のリスクを抱えたままであり、先行き不透明な状況が続きました。

食品業界においては、相次ぐ値上げによる物価上昇を受け、消費者の生活防衛意識や節約志向が一層強まりました。

このような環境の中、当グループにおきましては、中期3か年計画に基づき、まずは政策的に進めた製品アイテム削減分の売上高をカバーすべく、主力製品の販売強化に取り組みました。

販売面では、特に昆布製品と惣菜製品が好調に推移したことから、売上高は136億34百万円（前年同四半期比5.7%増）となりました。

利益面では、前期を中心に製品値上げを実施しましたが、原材料やエネルギーコストの上昇基調は変わらず利益を圧迫しております。また、早期の売上回復を図るため、当第1四半期に広告宣伝投資を集中投下したことから、営業利益は1億70百万円（前年同四半期比42.6%減）、経常利益は3億16百万円（前年同四半期比28.4%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2億2百万円（前年同四半期比21.0%減）となりました。

製品分類別の販売状況は、次のとおりであります。

惣菜製品は、日配惣菜、包装惣菜ともに前年実績を上回りました。日配惣菜は、フジッコNEWデリカ株式会社が新規取引先の開拓を進め、株式会社フーズパレットが主力メニューの「青椒肉絲」「酢豚」「八宝菜」について認知拡大のための販促提案を強化しました。包装惣菜は、「おぼんざい小鉢」シリーズが売上を牽引しました。5月から7月にかけては、準備の手軽さと丁寧な商品価値を訴求するTVCM（おぼんざい小鉢が、あつてよかった。篇）を全国の主要都市で放映しました。

昆布製品は、主力の「ふじっ子煮」が大きく伸びました。白いご飯との相性の良さを訴求するTVCM（ごはんパクパク応援団篇）を全国の主要都市で放映し、次世代ユーザーのトライアル獲得とブランド育成に取り組みました。

豆製品は、水煮・蒸し豆が堅調に推移し、前年実績を上回りました。6月より、「体がよるこぶ Everyday Beans！」活動の一環として、水煮・蒸し豆シリーズを対象に「毎日豆活キャンペーン」をスタートし、日々の生活に取り入れやすい簡単なフィットネスと豆レシピを提案しています。

ヨーグルト製品は、主力の「カスピ海ヨーグルトプレーン400g」は堅調に推移しました。また、カスピ海ヨーグルトのノウハウを活かし、よりまるやかでクリーミーにリニューアルした「まるごとSOYカスピ海ヨーグルト」が順調な出だしとなりましたが、ヨーグルト関連サプリメントの「善玉菌のチカラ」が広告宣伝を抑えた反動で減収となり、全体では前年並みで推移しました。

デザート製品は、前年並みとなりました。「フルーツセラピー」シリーズは、過去の人気商品の復活も視野に入れ、ブランド育成に取り組んでまいります。

（2）財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ1億17百万円減少し、787億45百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ23百万円減少し、332億87百万円となりました。これは、売上高の増加に伴う売掛金の増加がある一方で、期末配当金の支払及び法人税等の納税による現金及び預金の減少があったこと等によるものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ93百万円減少し、454億58百万円となりました。これは、投資有価証券の時価評価による増加がある一方で、有形固定資産の減価償却が進んだこと等によるものです。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ52百万円増加し、84億60百万円となりました。これは主に、売上高の増加に伴い買掛金や未払消費税等が増えたことによるものです。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ7百万円減少し、19億33百万円となりました。

純資産は、前連結会計年度末に比べ1億63百万円減少し、683億50百万円となりました。これは主に、剰余金の配当によるものです。

これらの結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の86.9%から86.8%となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年5月12日に公表した2024年3月期の連結業績予想につきましては、予想値を修正しております。詳細については、本日（2023年7月28日）発表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,275	12,453
売掛金	9,003	9,323
商品及び製品	1,380	1,504
仕掛品	238	258
原材料及び貯蔵品	8,979	9,007
その他	434	740
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	33,310	33,287
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	41,968	41,944
減価償却累計額	△25,601	△25,826
建物及び構築物 (純額)	16,366	16,118
機械装置及び運搬具	32,170	32,183
減価償却累計額	△22,224	△22,575
機械装置及び運搬具 (純額)	9,945	9,607
工具、器具及び備品	2,238	2,251
減価償却累計額	△1,646	△1,670
工具、器具及び備品 (純額)	591	581
土地	12,769	12,769
建設仮勘定	49	104
有形固定資産合計	39,723	39,181
無形固定資産	567	688
投資その他の資産		
投資有価証券	3,432	3,874
繰延税金資産	583	446
その他	1,250	1,272
貸倒引当金	△5	△5
投資その他の資産合計	5,261	5,587
固定資産合計	45,552	45,458
資産合計	78,862	78,745

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,962	4,093
未払金	3,292	3,319
未払法人税等	40	51
未払消費税等	92	197
賞与引当金	464	123
預り金	73	280
その他	481	395
流動負債合計	8,407	8,460
固定負債		
退職給付に係る負債	1,121	1,119
従業員株式給付引当金	33	30
その他	786	784
固定負債合計	1,940	1,933
負債合計	10,348	10,394
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,566	6,566
資本剰余金	1,006	1,006
利益剰余金	62,948	62,493
自己株式	△3,058	△3,055
株主資本合計	67,462	67,011
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,053	1,340
退職給付に係る調整累計額	△2	△0
その他の包括利益累計額合計	1,051	1,339
純資産合計	68,514	68,350
負債純資産合計	78,862	78,745

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	12,896	13,634
売上原価	8,910	9,533
売上総利益	3,985	4,101
販売費及び一般管理費	3,688	3,930
営業利益	296	170
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	103	112
受取賃貸料	17	14
売電収入	16	18
その他	19	19
営業外収益合計	156	164
営業外費用		
支払利息	0	0
賃貸費用	5	10
売電費用	5	8
その他	0	0
営業外費用合計	11	18
経常利益	441	316
特別利益		
固定資産売却益	92	0
国庫補助金等収入	19	2
特別利益合計	111	2
特別損失		
固定資産処分損	5	3
投資有価証券売却損	34	—
減損損失	137	—
特別損失合計	176	3
税金等調整前四半期純利益	376	315
法人税、住民税及び事業税	143	103
法人税等調整額	△23	10
法人税等合計	120	113
四半期純利益	256	202
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	256	202

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	256	202
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	22	286
退職給付に係る調整額	4	1
その他の包括利益合計	26	288
四半期包括利益	282	490
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	282	490
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

該当事項はありません。

3. 補足情報

(1) 販売の状況

(単位：百万円)

製品情報	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)		増減額	(参考) 前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比		金額	構成比
惣菜製品	4,511	35.0%	4,788	35.1%	276	18,625	34.5%
昆布製品	3,305	25.6%	3,786	27.8%	481	14,422	26.8%
豆製品	2,227	17.3%	2,251	16.5%	24	9,969	18.5%
ヨーグルト製品	1,638	12.7%	1,620	11.9%	△17	6,430	11.9%
デザート製品	722	5.6%	726	5.3%	4	2,578	4.8%
その他製品	490	3.8%	459	3.4%	△30	1,890	3.5%
合計	12,896	100.0%	13,634	100.0%	738	53,915	100.0%

(注) 増減額は、当第1四半期連結累計期間と前第1四半期連結累計期間との比較で表示しております。